

I-O DATA 取扱説明書

21.45型 ワイド液晶ディスプレイ
D221V-Fシリーズ

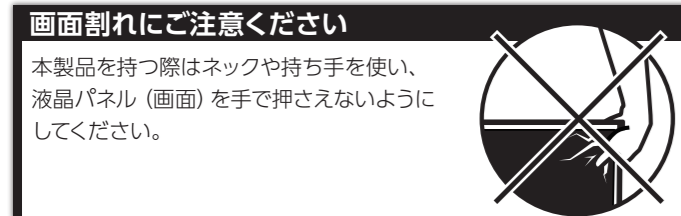
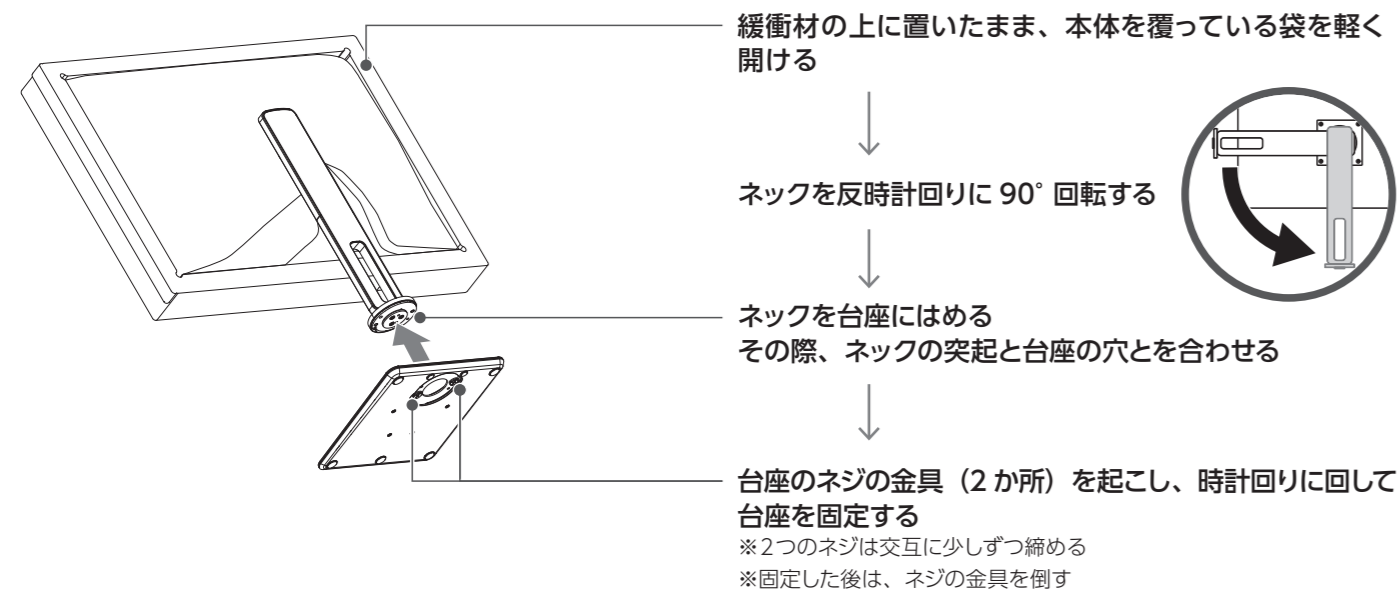


レシート・納品書は本書巻末に貼って保管してください
修理の際には、購入日・型番の証明(レシート・納品書など)が必要です。

添付品を確認する



台座を取り付ける・設置する

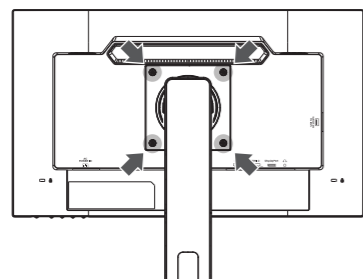


モニターアーム (VESA) に取り付ける

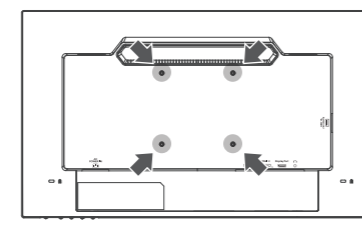
- 固定用ネジ:M4×10mm (モニターアームの金具の厚みにより異なる)
- 本製品質量:約2.7kg(ネック・台座除く)
- VESAマウントインターフェース:100mm×100mm
- 締付けトルク:0.9~1.1N・m(9~11kgf・cm)

※ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナなど他の工具で締付けると、ネジ穴が破損する恐れがあります。

ネックを取り外す



モニターアームに取り付ける



つなぐ

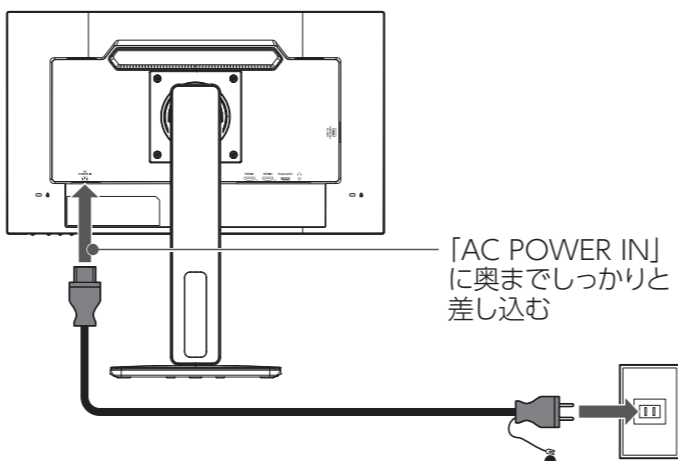
1 パソコンや映像機器とつなぐ



映像入力端子と解像度

本製品は、最大解像度 1920x1080 (75Hz) に対応しています。

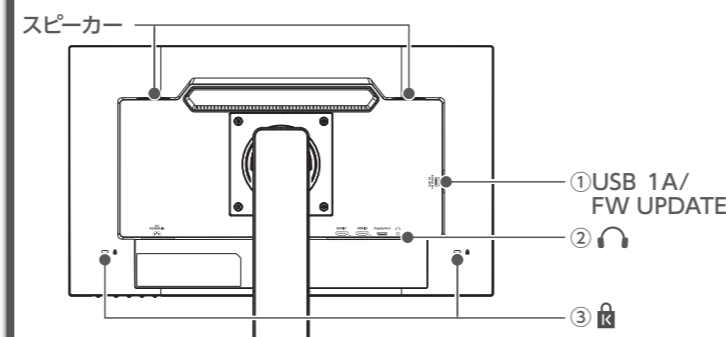
2 電源コンセントとつなぐ



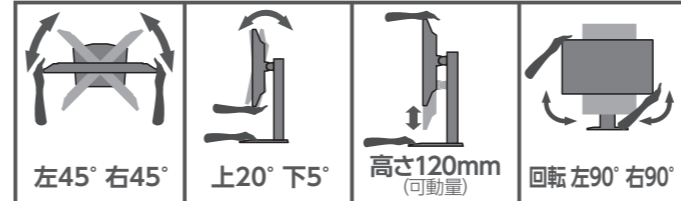
ご注意:アースについては以下を守る

- 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
- 電源プラグを抜いてから、アースを外す
守らないと、発火・感電の原因になります。

その他の端子などについて



3 画面の位置・向きを調節する



- ※手や指をはさまないように注意してください。
- ※ケーブルは、はざんだり、引っ張ったりしないように、余裕を持って取り回してください。
- ※回転する際は、ケーブルホルダーからケーブルを外してください。

パソコンの映像を回転させる

Windows
画面回転アプリ「フルつな」をお使いください。
<https://www.iodata.jp/lib/product/etc/4242.htm>

macOS

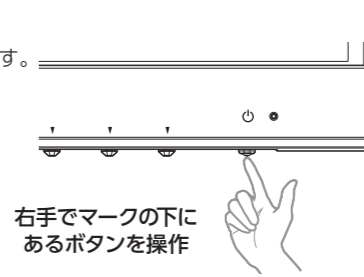
- ①「システム環境設定」を開き、[ディスプレイ]をクリックする
- ②「回転」を設定する
(「回転」がない場合、縦に表示できません)

※メニューの表示を回転させる方法
メインメニューを開いて、[メニュー表示]→[回転]を設定してください。

使う

ボタンの操作方法

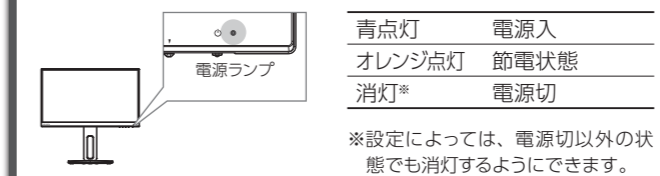
ボタンはマークの下にあります。
右手を画面の下側に回し、
人差し指などで操作します。



電源を入れる／切る

電源ボタンを押します。

電源ランプについて



表示する映像を切り換える(入力切換)

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [入力切換]のボタンを押します。
- ③ 表示する映像を入力端子名で選びます。

音量を調節する

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [音量]のボタンを押します。
- ③ 音量を調節します。

画面の明るさ(輝度)を調節する

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [輝度]のボタンを押します。
- ③ 輝度を調節します。

詳細な設定をする(スタートメニュー)

- ① 電源以外のボタンの内、どれかを押します。
- ② [メニュー]のボタンを押します。
⇒ スタートメニューが開きます。
- ③ [メインメニュー]を選んで、[決定]のボタンを押します。
メインメニューでは、詳細な設定ができます。

お気に入り機能

本製品には、よく使う設定項目を「お気に入り」として登録する機能があります。
「お気に入り」として登録した設定項目はスタートメニューに表示され、メインメニューを開くことなく呼び出すことができます。
◆お気に入りを登録するには
スタートメニューからメインメニューを開き、登録したい項目で「決定」のボタンを3秒間押し続けます。

メニュー操作を無効化する(メニューロック)

左から2番目のボタンを3秒間押し続けます。
解除も同様の操作でできます。

設定については、「詳細ガイド」をご覧ください

<https://www.iodata.jp/lib/manual/d221v-f/>



困ったときには

よくあるお問い合わせをご確認ください。
AIチャットでいつでもお困りごとを解決します。



<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示	▼ 絵記号の意味
警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。	 禁止
注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	 指示を守る

--	--

警告

 本製品を修理・分解・改造しない 発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない 感電の原因になります。

 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない 水や洗剤などが本製品にかかると、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。

 ●特にお風呂場、雨天、降雪中、海洋、水辺では使わない

 ●水の入ったもの（ロップ、花びんなど）を上に置かない

 ●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

 添付の電源コードは、他の機器につながらない 発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。

 電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない 電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

 じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いもの近くで使わない 発火の原因になります。

 ゆるいコンセントにつながらない 電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆゆみがある場合にはつながらないでください。発熱して発火の原因になります。

 テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する。たご定配線はしない テーブルタップの定格容量(1500Wなどの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

 故障や異常のまま、つながらない 本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

 コンセントまわりは定期的に掃除する 長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けると、発火の原因になります。（トラッキング現象） トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをぬいてください。

 高所に設置しない 万一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

--	--

注意

 眼睛疲労を防ぐため、以下を守る ディスプレイを見る作業を続けるときは、ディスプレイ画面の明るさ、書類およびキーボード面における明るさと周辺明るさの差をなるべく小さくしてください。また、連続作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

 ディスプレイの角度などを調節時に、指をはさまないように気をつける

 電源を入れた状態で、あお向け、横たおし、逆さまにして使わない 内部に熱がこもり、発火の原因になります。

使用上の注意

■設置箇所について

高所に設置しないでください。万一が一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

■画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
- なるべく、省電力機能またはスリープセーバー機能を使う。

■お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

●汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。

 ●ペンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。

変質やひび割れなどの原因になります。

 ●液晶パネルに水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついている場合はすぐに乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくで液晶パネルが変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。

※ご自分で交換は絶対に行わないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

※液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサーなど）が含まれています。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境（温湿度など）等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■連続使用について

本商品は、24時間連続使用を前提とした商品ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

●直射日光が当たる場所で使用・保管しないでください。変形や変色の原因になります。

●お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。

●台座を持って本製品を移動させないでください。

●液晶パネルの周囲を押さたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶パネルが破損する恐れがあります。

●液晶パネル上に**滅点(点灯しない点)**や**輝点(点灯したままの点)**がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

●見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

重要

 ●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

 ●個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をお願いします。

--	--

お問い合わせ方法

--	--

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア


https://www.iodata.jp/lib/

電話でのお問い合わせ

050-3116-3019
受付 9:00～17:00 月～日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ


https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より**3年間***、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

※型番が「LCD」から始まる製品の場合、5年間となります。ただし修理窓口が本製品の使用時間を確認し、30,000時間以下の場合に限ります。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でご購入された場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス漏、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事象による故障もしくは損傷の場合
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備に起因する故障もしくはは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくはは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に反するお取扱いに起因する故障もしくはは損傷の場合
- 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくはは損傷の場合
- 弊社以外で改造、調整、部品交換等された場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が無期限の製品において、初めに導入した装置以外で使用された場合
- その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

修理を依頼する方法

保証期間**3**年間*
※型番が「LCD」から始まる製品の場合、5年間となります。

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込(申込番号発行)	修理センターに送付	検査	有償時のみ見積連絡	修理	修理品返送

①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。


https://www.iodata.jp/support/after/repair/
※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送付

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ(Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの


〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。詳細は下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
https://www.iodata.jp/company/environment/recycle/display.htm

--	--

レシート・納品書を貼り付けて保管してください
また修理をご依頼の際には、ここに情報を記入して同梱してください。

Web修理申込 申込番号

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

レシートや納品書など、購入日・型番を示すもの

レシート・納品書 貼付位置

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

[J-Mossについて]
この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
https://www.iodata.jp/jmoss/

[ユーザー登録はこちら]…https://iportal.iodata.jp/

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。(例: ABC1234567ZX)

[ご注意]

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、復写、転載、変更することは法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組みこんでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

[商標について]
●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
●HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードドレス、およびHDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

[商品アンケートはこちら]

よりよい商品作りのためアンケートにご協力願います。

